

# ふじやまだより

第29号

発行 2005年  
5月15日

本郷  
ふじやま公園  
運営委員会

## 端午の節句

### さわやかな空に鯉のぼり



心配されたお天気もちょうどよく晴れた5月1日、ふじやま公園では端午の節句のお祝いを迎えました。

立派な長屋門の側にはそれに負けないくらいのおおきな鯉のぼりが泳いでいました。

次ぎからつぎに入ってくるお客さまをお迎えする長屋門では柏餅の引換券が売られていて、受付の



方も大忙し。

お客さまはやさんが多くて、んやお母さんに乗ったり、古竹馬はお父さ



はり小さなお子広い庭でお父さ支えられて竹馬民家の中でおはじきやお手玉などで遊んでいました。んやお母さんも自分たちの子供の頃を思い出したよ

うに乗っていて、ちょっと危なそうでしたのしそう。また折り紙りにはたくさんのおともたちが集まって、ボランティアの方かの折り紙を教えてもらっていました。

の机の周  
ら鶴など



午後からは庭で公田学童グループが青い揃いのハッピーを着れぬヨサコイソーランの演技、続いて桂台小学校の太鼓のみな度は赤いハッピーで力強い太鼓の演奏でどちらの演技もお客さまな拍手が沸いて、広い古民家の庭も熱気が溢れました。

て一糸乱  
さんが今  
まから大



お座敷では「美しき天然」や「荒城の月」などなじみの深い日本の歌曲が『グループしらべ』のみなさんのお箏で演奏されると、次ぎには『日本舞踊東流光菊会』のみなさんがきれいな着物姿で「チャッキリ節」や「花笠音頭」などの民謡メドレーを踊られて部屋はパーッと楽しい華やかな雰囲気になりました。

事務局の方のお話では、この日は約300人のお客さまが来られたそうで楽しい端午の節句でした。

# 身近なところに歴史発見!

## 第六回栄区歴史双六探訪

木島健司

4月18日、第六回栄区歴史双六探訪が実施されました。

9時50分栄図書館前に20名が集まり、10時に出発、途中こんなところにこんな歴史があったのかと改めて認識させられ、山道・旧道では時代を超えて周囲にとけ込む気分でした。余韻に浸る中解散地点に到着、次回5月9日(月)雨天5月16日の笠間地区探訪を解説していただく地元の横山さんを紹介して15時解散しました。

### コース

慶長13年(1608)開山の曹洞宗桂谷山永林寺—六地藏—薬師石仏—元禄から万延の庚申塔・青面金剛十数基—公田名主北村家(旧原家)—荒伯耆祠—浄土宗大悲山慶岸寺跡—ひこしヶ谷戸横穴墓群—公田名主須藤家跡—富士塚山猪落とし—同富士講碑—岩瀬公田の山越えの昔の生活道—神明社参道—旧神明社跡—神明社—梵天碑—六十六部回国供養塔—公田岩瀬の山裾の昔の生活道—解散。

### ★歩きながら見聞録 ★

○荒伯耆祠 公田団地の下荒井沢から4m程崖道を登ったところに小さな石の祠がひっそりと祀られていました。アラハバキについては、出雲氷の川上と杵築大社説・ナガスネヒコが大和朝廷に破れ津軽に落ち延び先住人と混血し荒吐族と称した説、弥生時代韓国から出雲に入ったスサノオ集団説など諸説有り、彼らは製鉄技術を持っていました。この地に荒伯耆社が祭られているのは、深田製鉄遺跡・鍛冶ヶ谷の地名に関連あるのかなど鉄田氏から興味深い解説を頂き遙か古代に思いを馳せる一時でありました。



\*\*\*\*\*

菖蒲湯や夕方のまだ明るくて

子守唄いつか聞こえず鯉のぼり

鯉幟風に折れ又風に伸び



つれづれのうた

高田風人子

阿部みどり女

山口誓子

- \* ○ひこしヶ谷戸横穴墳(公田町912) 地域史の鈴木様のご実家長沼様裏山に七世紀頃の横穴が12穴残されていました。
- \* 七石山横穴墳・宮ノ前横穴墳とともに貴重な歴史の生き証人で末永く保存されるよう願っています。長沼様には大勢でお伺いしお世話になりありがとうございました。
- \* ○富士塚山 山頂は公田と岩瀬の境界で、山道でつなぐ生活道でした。鎌倉郡の生活圏で嫁取り婿取りが行われていました。
- \* 此处に今泉・岩瀬・桂・公田の講中の人々が建てた富士講碑(万延元年 1860)がありました。富士山が西方に聳えているとのことですがこの日は曇りで姿を拝むことができませんでした。ここから大船観音や町並みがよく見えて、少し下ったところに講中の人々が集まり花見など楽しんだ広場があり、この日も桜の花びらが一面に散っていました。
- \*

みなさまからの俳句、川柳、和歌の投稿をお寄せください。

# 作って遊ぼう！ その3

藤井良和

4月17日はクラフトで“ふくろうのかご”を作りました。お父さんやお母さんに手伝ってもらい、悪戦苦闘の末、なんとか完成しました。今回は、ちょっと難しすぎたようです。



6月19日(日)は麦わらを使って“虫かご(ほたるかご)”をつくります。

七夕かざりにもなりますよ。

本郷ふじやま公園では麦も作っています。もう麦の穂が出ています一度、観察してみよう。虫かごには、その麦わらをつかいます。

## ＜工作に使う道具＞

工作に使う道具には、ハサミ、カッター、のこぎり、きり、金づち、木づち、ペンチ、ナイフ、それに電動工具などがあります。なかでも使い方の難しいのはナイフです。

他の道具はだいたい使い方が決まっていますが、ナイフはいろいろな使い方ができます。

切る、削る、刻む、穴をあけるなど、それもいろいろな形や大きさ、厚さ、太さのものを作ることが出来るたいへん便利な道具です。だけど、切る時、削る時、また作るものの大きさや、厚さによってナイフの持ち方も、使い方も違います。目的以外の使い方を決してしないこと。使い方を間違えると、大変危険な道具です。自分が怪我をするだけでなく、他の人を傷つけることも有ります。

ナイフを使うときは、正しい使い方をよく知ってから使うようにしよう。

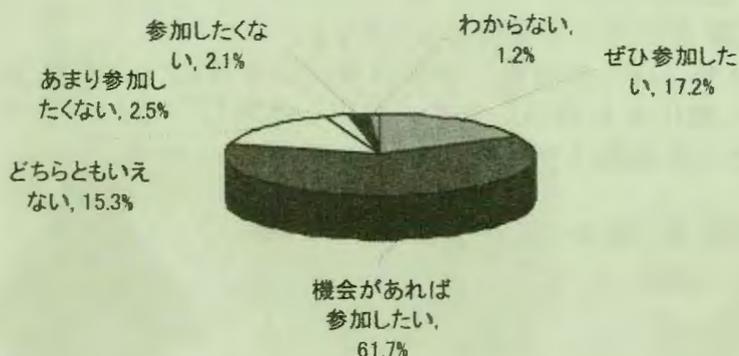
ナイフが使えるようになると、工作がもっと楽しくなります。

## 8割が「里山の活動に参加したい」

—— 県政モニターへのアンケートから ——

平成16年度神奈川県政モニター400人(男性200人、女性200人)に尋ねた「県政課題アンケート(第5回)「かながわの里山について」(平成17年1~2月実施)で、回答した326人のうち約8割の人たちが活動の経験がないことがわかりました。

内訳は里山の活動に参加したことがある人は19.3%、参加したことがない人は79.8%、無回答0.9%となっています。そして活動に参加したことがある19.3%、63人の参加の内容(複数回答)は、「里山祭りなどのイベントへの参加」30人、「里山あるきなどのレクリエーション」が同じく30人、「自然観察会、農作業体験などの環境学習、環境教育」29人、「雑木林での植林、下草刈り、間伐除去などの維持管理」26人などが続いています。



とがわかりました(上図)。ふじやま公園も、もっと多くの方に呼びかけて参加していただくことが望めそうです。

# 教室案内と仲間募集

奮ってご参加ください お待ちしております

## 楽しい教室のお知らせ

教室名	日時	内容	定員	参加費	応募期限
作って遊ぼう ～子ども工作 の日～	6月19日(日) 10時～15時	麦わらを使って“虫かご(ほたるかご)”をつくります。	なし 小学生	無料	申し込み不要
七宝	6月20日(月) 13時～ 15時30分	『あじさい模様のブローチ』彫金板に七宝の釉薬を載せて焼成します。	12名	500円	5月31日(火) 必着
刺し子	6月16日(木) 6月23日(木) どちらも 13時～16時	買物袋 ランチョンマット (持参品)糸きりバサミ、ものさし	12名	1800円	5月31日(火) 必着
造形あそび	6月30日(木) 13時～16時	木皮を使って、小さな花器を編む	10名	1500円	5月31日(火) 必着
遊布	6月29日(水) 13時～16時	季節こもの (持参品)自分のお針箱	12名	1000円	5月31日(火) 必着
第12回初心者茶道体験教室	6月18日(土) 13時～16時	平服で気軽にお越しください。ただし白ソックス持参ください	12名	500円 但し教材費	5月20日(金) 必着

(1) 定員： 応募者多数のときは抽選

(2) 応募要領： 往復ハガキに、教室名、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号を書いて応募期限までに本郷ふじやま公園へ

## この指と～まれ!

### ① いろいろの火守 (いろいろ守の会)

いろいろを囲んで、仲間同士楽しく語りましょう。詳しくはふじやま公園事務所へお問い合わせください。

### ② 月見の会出演ボランティア (古民家歴史部会)

本郷ふじやま公園月見の会(9月23日[金] 17:00～19:00)に出演するボランティア4組を募集します。

“古民家で昔の月見に思いを馳せ、来園者とともに月見を楽しみませんか”

コーラス合唱、大正琴合奏、洋楽合奏、詩吟と剣舞、箏曲合奏、日本舞踊など各組30分(準備・片付け含む)。器材の搬入搬出をお願いします。お申し込みは往復はがきで演目演題を記入してふじやま公園へ。先着順4組。6月15日(水)締め切り。

古民家ゾーンご利用案内

◆本郷ふじやま公園運営委員会 〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷 1-20 TEL:896-0590

- ・開館時間： 9:00～17:00
- ・入館料： 無料
- ・休館日： 6月 1日(水)
- ・クリーンアップ作業： 6月7日(火)、21日(火) 10時～11時

FAX:896-0593 Eメール: hongofujiyama@m8.dion.ne.jp

◆環境創造局南部公園事務所 TEL:831-8484 FAX:831-9389

お願い:「ふじやまだより」に対するご意見やご感想を電話、FAX、Eメールでお気軽にどうぞ。広報部会長

